

# 方法

## ◆研究対象集団

- 高脂血症用薬を新規使用ないし使用再開した40歳以上のもの
- 2006年1月～6月に高脂血症用薬の処方がなく、  
2006年7月～2008年12月に高脂血症用薬の処方があったもの

## ◆曝露状態の区分

- 現在使用： 処方開始から処方期間終了  
ただし、処方期間終了後14日までにイベント発生の場合は現在使用
- 最近の過去使用： 処方期間終了から90日以内
- 遠い過去使用： 処方期間終了91日後以降

# 現在使用での発生率

## ● 全レコード

曝露状態	発生人数	観察人年	発生率 ／1,000人年	検定
スタチン製剤	75	5471.9	13.7	$\chi^2 = 3.72$ p = 0.054
その他の製剤 フィbrate系製剤 イオン交換樹脂製剤 その他	15	1875.4	8.0	

## ● 疑いなしのレコードのみ (JMDCがフラッグを付与)

曝露状態	発生人数	観察人年	発生率 ／1,000人年	検定
スタチン製剤	8	5509.9	1.45	$\chi^2 = 0.16$ p = 0.693
その他の製剤 フィbrate系製剤 イオン交換樹脂製剤 その他	2	1879.4	1.06	

# スタチン製剤での発生率

## ● 全レコード

曝露状態	発生人数	観察人年	発生率 ／1,000人年	検定
現在使用	75	5471.9	13.7	$\chi^2 = 32.15$ $p < 0.001$
最近の過去使用	6	947.8	6.3	
遠い過去使用	0	2178.6	0.0	

## ● 疑いなしのレコードのみ (JMDCがフラッグを付与)

曝露状態	発生人数	観察人年	発生率 ／1,000人年	検定
現在使用	8	5509.9	1.45	$\chi^2 = 3.69$ $p = 0.158$
最近の過去使用	2	954.5	2.1	
遠い過去使用	0	2195.5	0.0	